

2023年度 U-16事業報告

1. 事業名 令和5年度 道央ブロックトレセンU-16交流大会
2. 期日 令和5年10月29日(日)
3. 場所 小樽望洋サッカー場
4. 目的
 - ・ 北海道サッカーの強化・発展のため優秀な選手の発掘・育成を図る。
 - ・ 北海道を5つのブロック(道東・道南・道北・道央・札幌)に分け、それぞれのブロックで、選手・指導者の交流を図り、トレセン制度を充実・発展させる。
 - ・ 選手・指導者のレベルアップを図る。
5. 内容
 - ・ 1日を通して様々なトレセンチームとの交流試合を行う。
 - ・ 空知地区(南北合同)で選手選考し1チームで参加。

6. 参加選手・スタッフ

①参加スタッフ

責任者 地家 俊啓(北空知)

コーチ 小田能史 堀毛憲太郎(空知)米倉 亮平(北空知)

②参加選手(22名)

<FP>18名

MF 野呂 琉馬(滝川)	MF 佐藤 悠真(滝川)	DF 高野 龍一(滝川)
MF 宮崎 透羽(滝川)	FW 中野 晴陽(滝西)	DF 佐藤 天星(滝西)
DF 佐藤 巧実(滝西)	DF 磯川 翔太(緑陵)	MF 茶島 流星(緑陵)
FW 田中 颯真(緑陵)	MF 藤田 昌斗(緑陵)	DF 谷 悠生(岩東)
MF 築城 柊斗(岩東)	MF 築城 悠斗(岩東)	MF 林代 想雅(岩農)
FW 籠島 昊佑(岩農)	MF 南坂 迅人(岩農)	DF 千葉 大翔(岩農)

<GK>4名

長田 康輝(滝川)	鈴木 翔太(緑陵)	羽根信太郎(岩東)
山城 優真(岩農)		

7. 成果と課題

①成果

- ・ トレセンの中で求めているインテンシティーを意識して試合を行うことができた
- ・ 個々の選手の成果と課題が明らかになった
- ・ 技術的な課題が明確となった

②課題

- ・ 基本技術(とめる、蹴る、はこぶ)の向上
- ・ 判断スピードの向上
- ・ ポジショナルプレーの理解と実践